

三次市斎場

概要

《建築》

1. 名称 三次市斎場
場所 三次市大田幸町字金神985番地
敷地面積 14,248.04 m²
2. 構造・規模
構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
基礎 直接基礎
階数 地上 2階 PH 一階
最高高さ 12.70 m
最高軒高 11.20 m
3. 面積
建築面積 2,444.47 m² (739.45 坪) 建ぺい率 17.16%
延床面積 2,478.66 m² (749.79 坪)
容積率算定面積 2,437.66 m² (737.39 坪) 容積率 17.11%
4. 各階面積表
1 F 1,932.42 m²
2 F 546.24 m² 合計 2,478.66 m²
5. 外装仕上
屋根 石州一文字瓦葺 外断熱接着工法
外壁 珧器質割肌100角タイル貼
腰壁 花崗岩割石貼 H=500
6. 内装仕上(主要室)
 - (1) エントランス 床: 花崗岩貼 t=30 ジェットバーナーブラシ仕。一部:水磨き仕上
壁: 大理石貼(乾式工法)
天井: 木調化粧仕上材 岩綿吸音板t12(カラー)
 - (2) 見送、集骨ホール 床: 花崗岩貼 t=30 ジェットバーナーブラシ仕。一部:水磨き仕上
壁: 大理石貼(乾式工法) 炉扉面装飾:木製ルーバー 又は アルミダイキャスト
天井: 木調化粧仕上材 岩綿吸音板t12(カラー) 塗装下地クロス+EP塗
 - (3) 待合 床: (待合1)フローリング貼 (待合)ホモジニアスタイル貼
(待合3)タイルカーペット
壁: 内装塗り壁材(コテ仕上)
天井: 木調化粧仕上材 岩綿吸音板t12(カラー) 塗装下地クロス+EP塗
 - (4) 和室 床: タタミ敷き 一部:縁甲板貼
壁: ジュラク吹付
天井: 棹縁天井(木調化粧仕上材)

《電気設備》

1. 受変電設備

1) 設備概要

中国電力より6.6kVにて1回線受電し、各設備に電源供給を行う。

2) 構内配電

構内敷地入口に構内柱を設置し、構内は地中管路にて電気室に引き込む。

3) 設置場所

2階電気室

4) 主要機器仕様

キュービクル式受変電設備

変圧器 油入式

高圧遮断器 VCB(主遮断器)及びLBS(変圧器1次側)

低圧遮断器 MCCB

コンデンサ 油入式

2. 発電機設備

1) 設備概要

停電時、炉運転に必要な電力を供給する。

2) 設置場所

2階電気室

3) 主要機器仕様

パッケージ型発電機

原動機 ディーゼルエンジン

起動方式 電気起動

使用燃料 白灯油

始動時間 40秒以内

冷却方式 直結ラジエータ式

電気方式 3φ3W 210V

出力 360kVA

騒音値 標準騒音型

運転時間 6時間

外部燃料タンクにサービスタンク(190L)を経由し接続

4) 発電機負荷

① 炉制御盤(オイルポンプを含む炉関係電源)

② 炉作業室給気ファン FS-2

③ 炉機械室排気ファン FE-36

④ 見送・拾骨ホール外調機 ACP1~3

⑤ 見送・拾骨ホール排気ファン FE-1~3

⑥ 制御室・事務室空調機 GSHP-1

⑦ 受水槽

⑧ 浄化槽

⑨ 発電機用オイルポンプ

⑩ 炉作業室の1/2程度及び制御室・事務室照明回路

⑪ 見送・拾骨ホール中央部の照明回路

⑫ 霊安室冷蔵庫、台車庫充電用コンセント

⑬ 事務室・制御室コンセント

3. 電灯設備
 - ・ 待合及びその周辺・廊下・ホール・エントランス:LEDダウンライト
 - ・ 進入路外灯:太陽光発電パネル付LED外灯(外部電源なし)
 - ・ 駐車場外灯:太陽光発電パネル付LED外灯(外部電源共用)
4. 電話設備
 - ・ 局線:一般5回線+ISDN2回線
 - ・ 事務室に電話主装置設置
5. TV共同受信設備
 - 地上デジタル及びBS放送を受信
(但し、地上デジタルの受信可否は現地調整)
6. 誘導支援設備
 - ・ アプローチ及び炉作業室にカメラ付インターホン子機を設置、事務室にモニタ付インターホン親機を設置
 - ・ 多目的トイレに呼出押ボタンを設置、付近廊下・ホールに呼出表示機を設置
7. 拡声設備
 - ・ 待合、見送・拾骨ホール、エントランス、多目的コーナーに事務室よりの呼出スピーカ設置
8. 監視カメラ設備
 - ・ アプローチ、エントランス、見送・拾骨ホールにドーム型カメラを設置
 - ・ 事務室、制御室のモニターで監視
 - ・ 煙突監視カメラ
9. 避雷設備
 - ・ 避雷設備を自主設置
 - ・ 建物周囲に環状接地極を設置、炉作業室部分を避雷導線で保護
10. 自火報設備
 - ・ 消防法に基づき設置

《機械設備》

1. 空調方式

- ①見送・拾骨ホール
室毎に設備用空冷ヒートポンプパッケージ空調機(外気処理タイプ)
- ②待合室、キッズコーナー
室毎に空冷ヒートポンプパッケージ式マルチエアコン
- ③多目的ホール、会議室
ペアタイプの空冷ヒートポンプパッケージ空調機
- ④休憩・事務室、制御室
空調方式は地中熱ヒートポンプ式を採用。
- ⑦エントランス、ホール、廊下
ペアタイプの空冷ヒートポンプパッケージ空調機
- ⑥炉作業室
年間冷房形パッケージ空調機によるスポット冷房

2. 換気方式

- ① 第1種換気方式(空調機(外気処理)+排風機)
見送・拾骨ホールは、オールフレッシュ運転タイプの空調機を用いて外気を導入し、排風機で排気する第1種換気
- ② 第1種換気方式(全熱交換器)
待合室、多目的コーナー、会議室、事務室、制御室は加湿器組込形全熱交換器で給排気を行う。
- ③ 第1種換気方式(排風機)
電気室は、排風機で給排気する第1種換気とします。
機器発熱については空調機にて対応します。
- ④ 第3種換気方式
便所、湯沸室、更衣室、倉庫は低騒音形排風機による第3種換気
給気取り込みはパスダクトにて行います。
- ⑤ 第3種換気方式(排風機)
炉室自体を給気チャンバーとすることで、火葬炉運転に必要な燃焼、機器冷却、排気冷却用換気を室内冷却のための換気として兼用し、運転炉数に応じた室内冷却用として不足する換気量は、サーモスタット制御による排気で賄う。
なお、火葬炉の燃焼、冷却に必要な空気の導入、排気は火葬炉設備とする。

3. 衛生器具設備

4. 給水設備

加圧給水方式(受水槽+加圧給水ポンプ)

5. 排水設備

浄化槽を設置

6. 給湯設備

7. 雨水利用設備

池庭の流水用に雨水を利用

1、工事概要

工事名称	新三次市斎場建設事業建築主体工事		
工事場所	地名地番：三次市大田寺町地内		
工事種別	新築		
主要用途	建築基準法：火葬場	消防法：別添第1(15項)	
敷地面積	14,248.04 m ²		
用途地域	都市計画区域外		

2、構造・規模

構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	高さ	直積基礎
階数	地上 2階 PH 1階	最高高さ	12.70 m 最高軒高 11.20 m

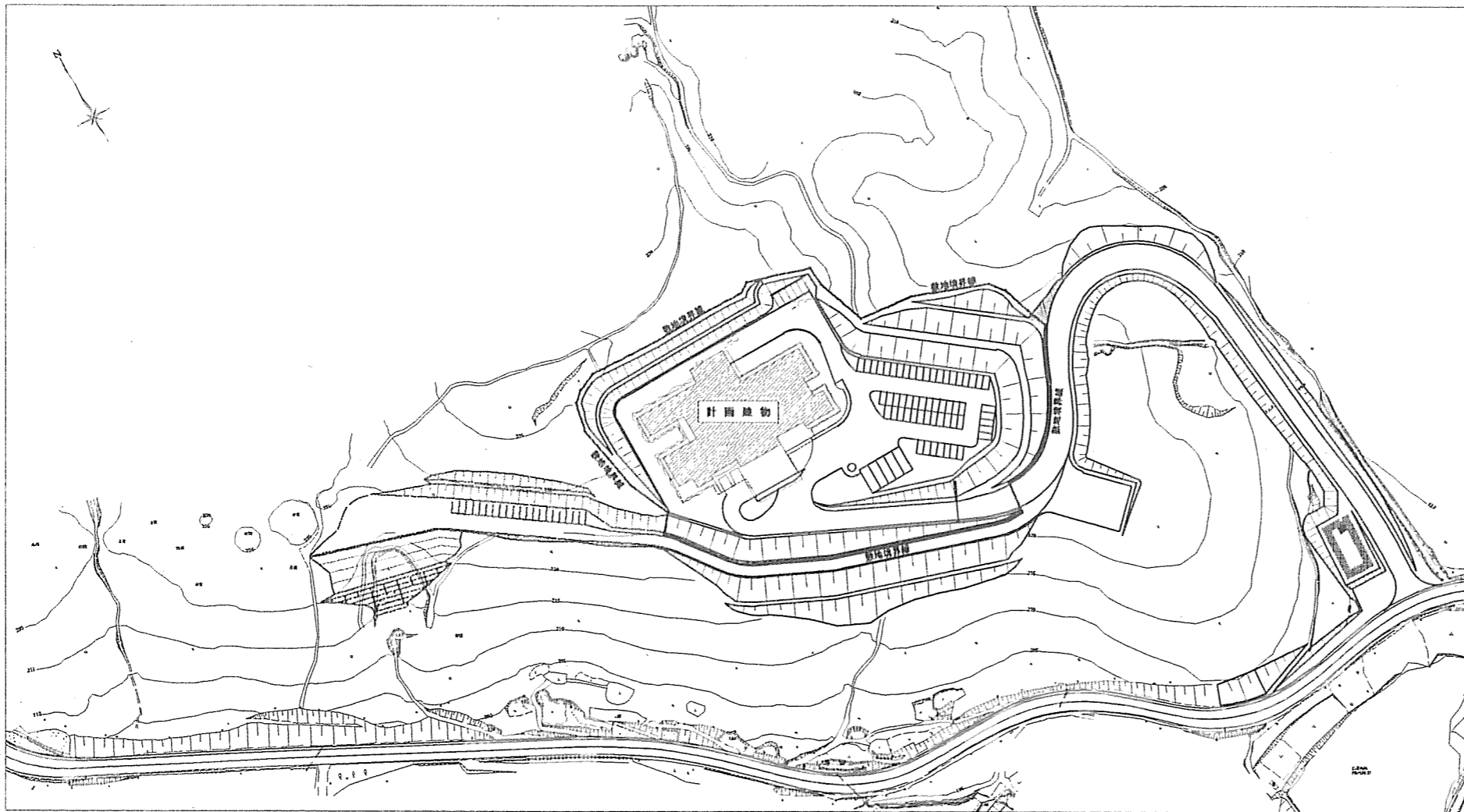
3、面積表

	計画建物	駐車場	造べい率・容積率算定面積	造べい率・容積率
建築面積	2,444.47 m ² (739.46 坪)		2,444.47 m ² (739.46 坪)	17.16 %
駐車場面積		41.00 m ² (12.40 坪)	2,437.66 m ² (737.39 坪)	17.11 %

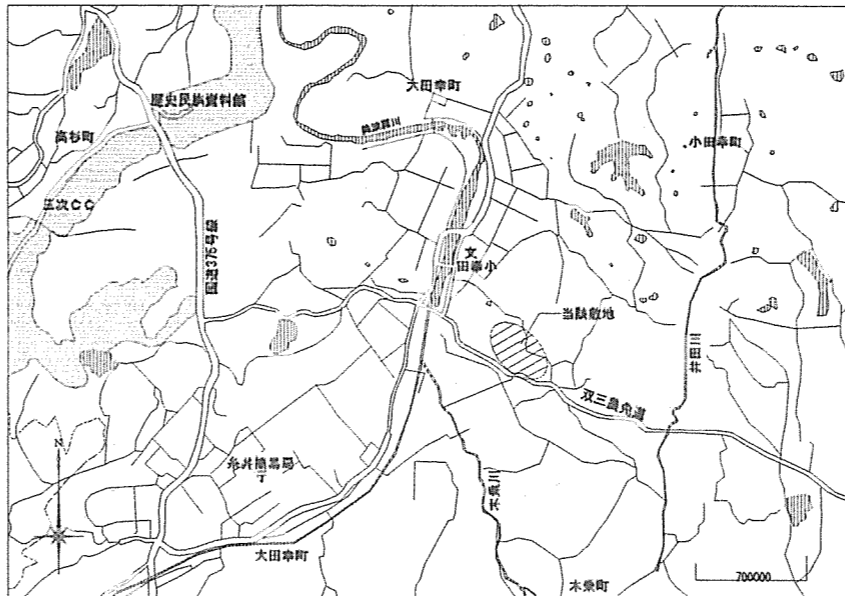
4、各階面積表

階数	床面積	駐車場	合計	備考
2 F	540.24 m ²		540.24 m ²	
1 F	1,891.42 m ²	41.00 m ²	1,932.42 m ²	
合計	2,437.66 m ²	41.00 m ²	2,478.66 m ²	

6、全体配電図 1:1000



5、付近見取り図 1:20000



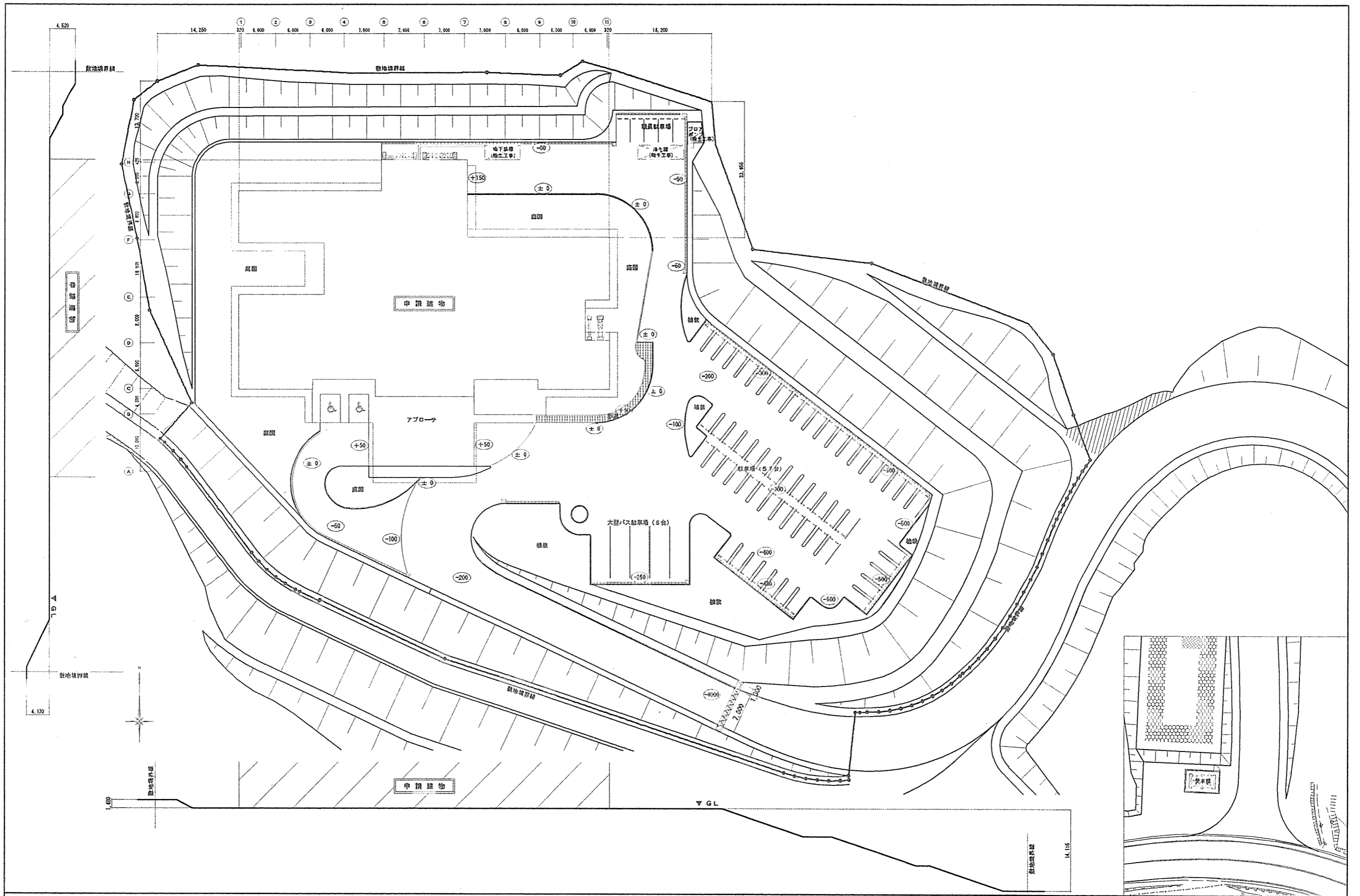
7、各種事項

- 工事開始に先立ち、工事見積内訳明細書、工種表、施工計画、主任技術者経歴書、現場組織表、下請け承認書、メーカー承認書を提出する。
- 建物配置は、測量を實施し、建物配置図を作成の上監督員の承認を得て決定する。
- 工事開始時に設計図書を入3版に縮小し、扉面1部、中折り紙本 5部を提出する。
- 工事写真 下記ものを監督員に提出する。
 - (1) 工事写真 工事の進捗に伴い、工事全体状況及び主要工程の写真(カラー、サービス版)を期間別工程報告書に添付するものとする。
 - (2) 工事中写真 水中または地下に埋設される部分、その他完成後、外部から検査または確認することが出来なくなる部分、その他監督員の指示する箇所は、A4版写真台紙(カラー、サービス版)にまとめて完成検査日まで1部提出するものとする。
 - (3) 完成写真 建物外観各方向主要箇所及び主要室内、その他監督員の指示する箇所提出枚数 アルバム 2部、CD-ROM 2部
 - (4) CD-ROM CD-ROMには、施工図、竣工写真の全てのデータを入力のこと。(PDFデータでも可)
 - (5) 保管 工事写真のネガは工事完了後、請負者において2年間保管するものとする。
- 施工図作成にあたり、前にお合意を提出し、承認をうけること。
 - 平面詳細図(コンセント、水栓等を記入の項)
 - 天井伏図(照明器具、空調取出口、その他設備機器を記入の項)とする。
- 保証書 次の工事について、保証書を提出すること。

防水工事	10年
(アスファルト防水、合成高分子ルーフィング防水、塗膜防水)	
屋根工事(瓦、銅板)	10年
防風工事	10年
管線工事(フローリング及び基礎)	7年

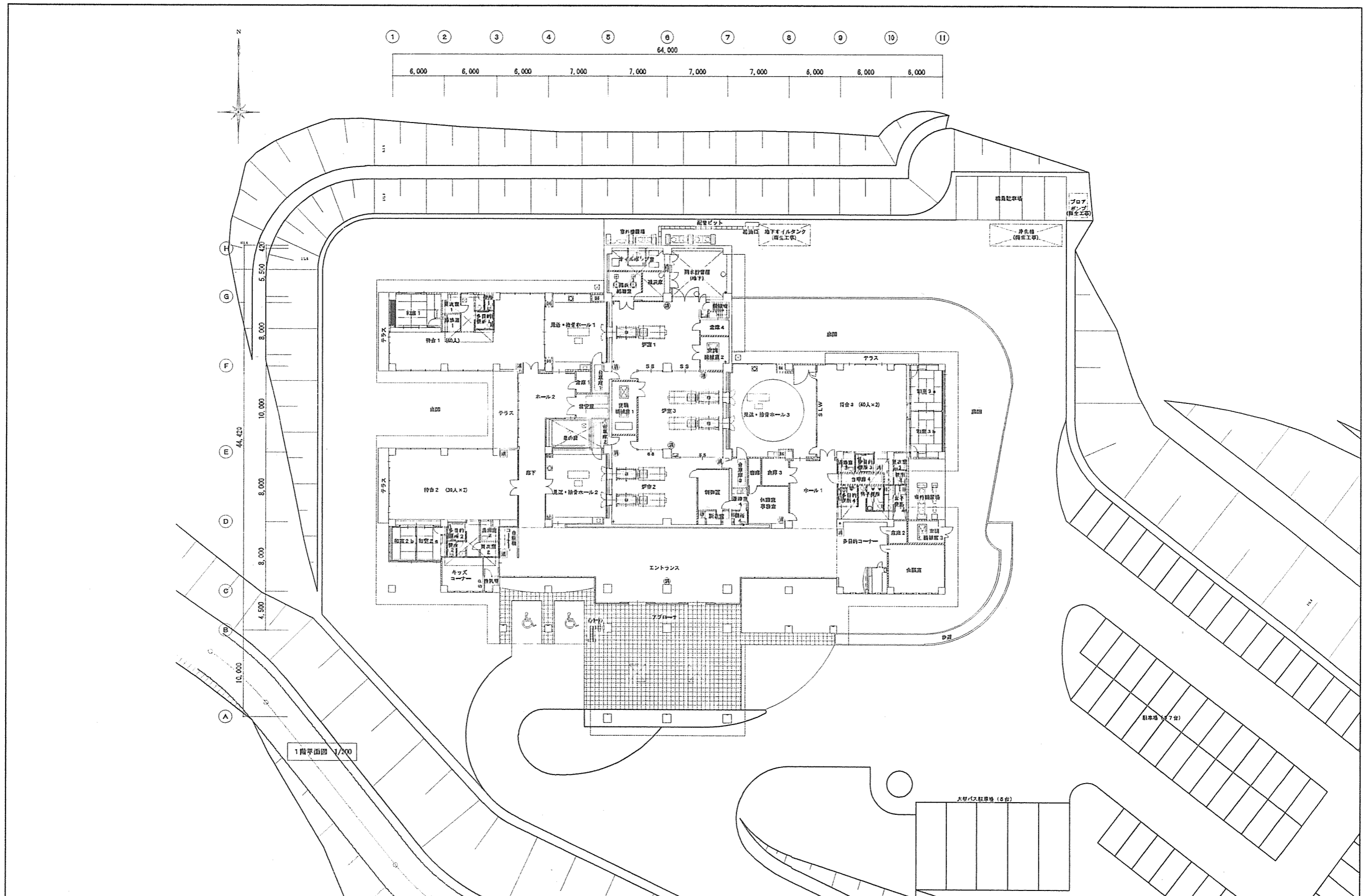
8、安全等の諸説

- 工事中は出入口付近に常時保安要員を配置し安全に努める。
- 仮設橋脚、工事資材、掘土、発生材等の搬出・搬入は時間・経路等、十分な考慮を行い、道路通行上支障なく、周囲に迷惑のからないように留意すること。
- 作業場の内外を問わず、本工事に伴う危険・騒音対策等は関係法規に従って、避るのないよう養生、看板、高圧電線の方角を避け、工事期間中の騒音・振動・塵埃・飛散物・道路異音・通行障害・その他周囲に対する公害が発生しないよう各種法令を遵守し、関係官庁の指導を受けて施工すること。
- 現場内に洗浄設備を設け、車両・タイヤ洗浄を行い、河川道路を汚さないこと。又、必要に応じて道路洗浄を行うこと。
- 工事関係者の車両は指定場所以外には駐車しないこと。

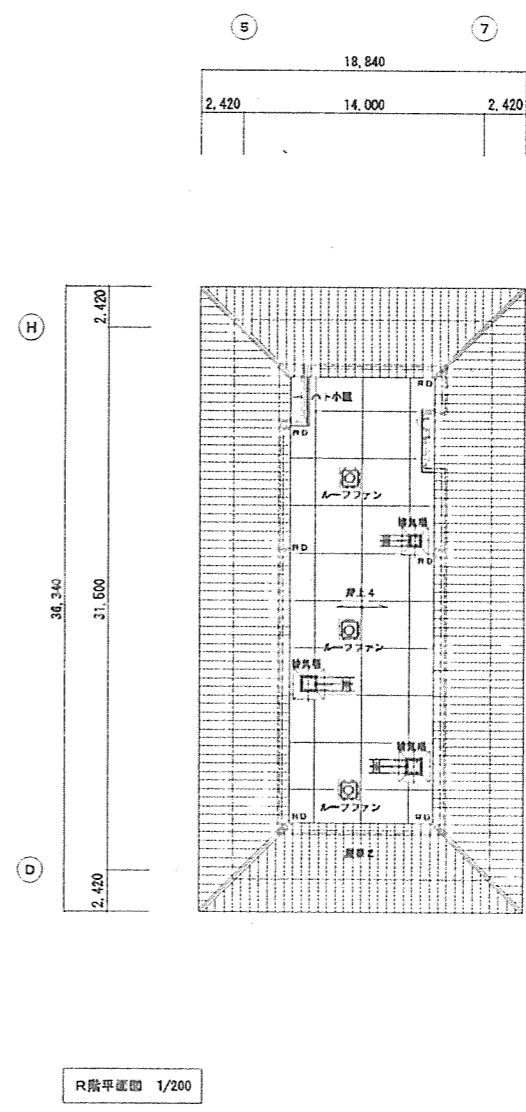
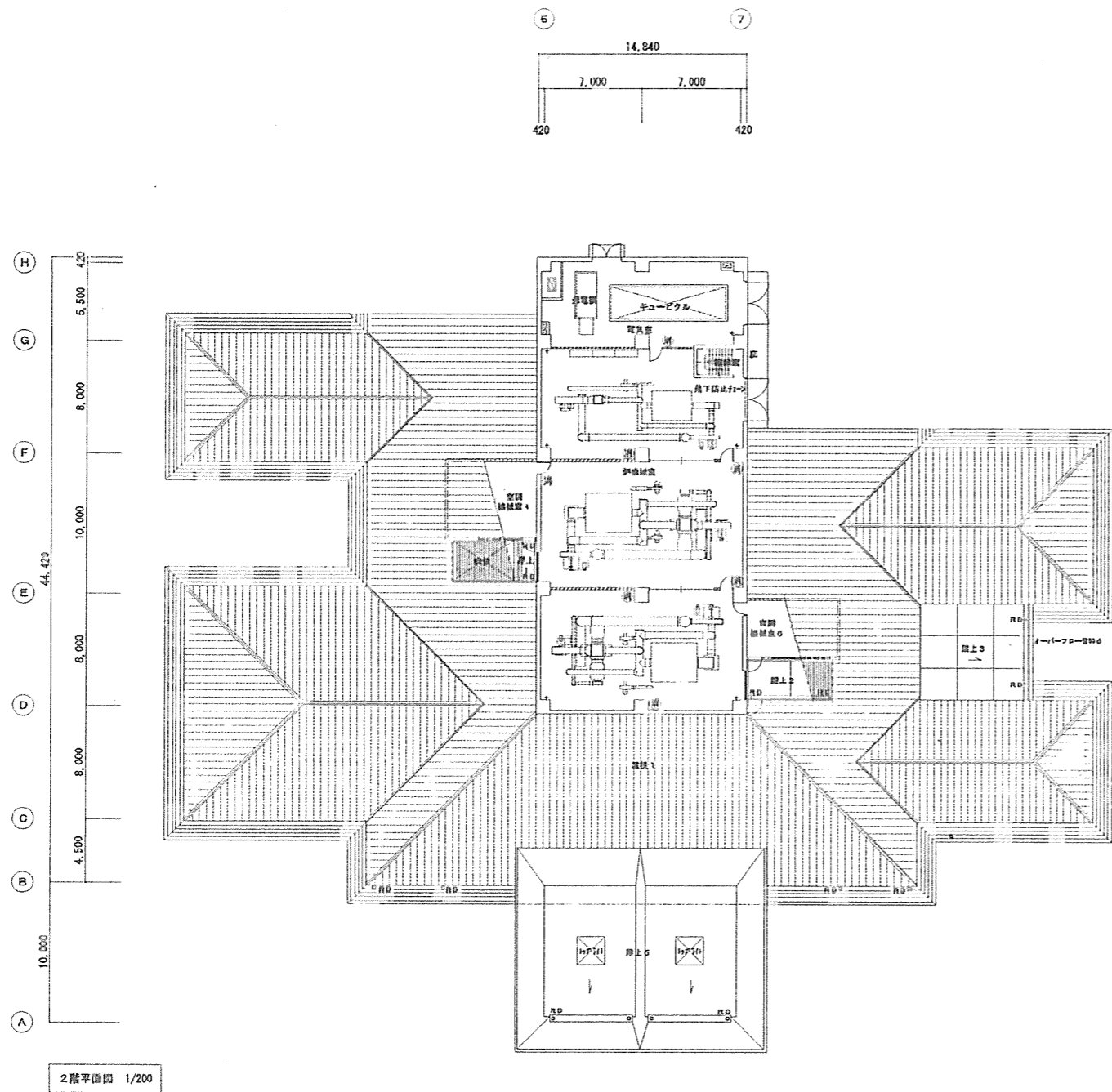


※ 申請建物の平均地盤高 = 設計GL = F#227.0
 ○ = GLからの高さを示す。

22-046	新三次市斎場建設事業建築主体工事	配 置 図	07
2011.02			
		AT 1:300	AS 1:600



RC壁	鉄筋コンクリート	消火器 (ABC10型) 固定式 (ユニオン: UFD-1F-2401同等品以上)	CODE 22-045	新三次市斎場建設事業建築主体工事	14
引出成形セメント板	※ 壁下地については平面詳細図参照のこと。	消火器 (ABC10型) スタンド式 (ユニオン: UFB-3F-2401同等品以上)	DATE 2011.02		
金属網仕上: LGS下地	地下ピット敷設	壁紙 900長 □190×90		1階平面図	
鉄筋網仕上: LGS下地 (スラブ下まで立上げ)	床下点検口 600×600	壁紙 900長 (見えかき部分はSOP)		A1 1:200 A3 1:400	



RC造	鉄筋コンクリート造	耐火仕仕：LGS下地	消火器 (ABC10型) 湯込式 (ユニオン：UFB-1F-2204同等品以上)	CODE 22-046	新三次市斎場建設事業建築主体工事
引出線用セメント板			消火器 (ABC10型) スタンド式 (ユニオン：UFB-3F-2401同等品以上)	DATE 2011.02	
遮音断仕仕：LGS下地	地下ピット周囲		- 断熱 SUG板 □180×30		2階、R階平面図
経路断仕仕：LGS下地 (スラブ下まで立上げ)	床下点検口 600×600		+ 断熱 SGP断仕仕 (見えかき部分はSOP)		

A1 1:200
A3 1:400